

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月30日

上場会社名 株式会社Minoriソリューションズ
 コード番号 3822 URL <http://www.minori-sol.jp/>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長澤 信吾

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 森山 真行

TEL 03-3345-0601

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,039	3.0	118	126.2	121	112.4	70	△53.9
24年3月期第1四半期	2,949	—	52	—	57	—	152	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	16.00	—
24年3月期第1四半期	34.73	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	7,143	4,102	57.4
24年3月期	7,546	4,130	54.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 4,102百万円 24年3月期 4,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,800	4.5	580	7.0	580	4.4	340	△19.8	77.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	4,395,000 株	24年3月期	4,395,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	292 株	24年3月期	220 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	4,394,773 株	24年3月期1Q	4,394,780 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予測については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復傾向が見られるものの、欧州債務問題や電力需給問題の長期化等、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

情報サービス産業においても、震災を契機とする情報システムの安全性の見直しや、スマートフォン関連市場などの新たな需要の拡大が見られる一方、企業のIT化投資は全般的に抑制傾向にあり、依然として厳しい状況は続いております。

このような状況の下、当社はIT基盤本部と産業本部を統合しITソリューション本部として発足させ、ユーザー企業との取引拡大に向けた受注体制を整備するとともに、営業機能を各本部ごとに配置し、積極的な受注活動を推進してまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間における経営成績は、売上高は3,039,815千円（前年同四半期比3.0%増）、営業利益は118,640千円（同126.2%増）、経常利益は121,303千円（同112.4%増）、四半期当期純利益は70,323千円（同53.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は5,885,318千円となり、前事業年度末に比べ311,856千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が454,339千円減少し、仕掛品が147,563千円増加したことによるものであります。固定資産は1,257,766千円となり、前事業年度末に比べ91,222千円減少いたしました。これは主に有形固定資産11,789千円、ソフトウェア62,538千円、投資有価証券15,735千円がそれぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、7,143,084千円となり、前事業年度末に比べ403,078千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は2,549,539千円となり、前事業年度末に比べ384,249千円減少いたしました。これは主に未払法人税等280,416千円、賞与引当金150,578千円がそれぞれ減少したことによるものであります。固定負債は491,159千円となり、前事業年度末に比べ9,022千円増加いたしました。これは主に退職給付引当金が12,437千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,040,698千円となり、前事業年度末に比べ375,226千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は4,102,386千円となり、前事業年度末に比べ27,852千円減少いたしました。これは主に利益剰余金17,572千円、その他有価証券評価差額金10,237千円がそれぞれ減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は57.4%（前事業年度末は54.7%）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予測につきましては、「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から変更しておりません。

業績見通し等将来に関しましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後開示基準に該当する変化が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更することとしております。

なお、これによる当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,835,812	3,381,472
受取手形及び売掛金	2,050,077	1,982,159
商品	2,806	11,687
仕掛品	116,528	264,092
その他	194,006	246,699
貸倒引当金	△2,057	△794
流動資産合計	6,197,174	5,885,318
固定資産		
有形固定資産	238,750	226,960
無形固定資産		
ソフトウェア	283,280	220,741
その他	17,928	18,102
無形固定資産合計	301,208	238,843
投資その他の資産		
投資有価証券	380,313	364,578
その他	428,727	427,392
貸倒引当金	△11	△9
投資その他の資産合計	809,029	791,961
固定資産合計	1,348,988	1,257,766
資産合計	7,546,163	7,143,084
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,066,537	920,523
短期借入金	866,660	876,660
未払法人税等	294,201	13,785
賞与引当金	199,999	49,421
その他	506,389	689,149
流動負債合計	2,933,788	2,549,539
固定負債		
長期借入金	66,680	70,015
退職給付引当金	283,768	296,206
その他	131,687	124,938
固定負債合計	482,136	491,159
負債合計	3,415,924	3,040,698

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	1,196,550	1,196,550
利益剰余金	2,193,191	2,175,619
自己株式	△122	△165
株主資本合計	4,139,618	4,122,003
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,379	△19,616
評価・換算差額等合計	△9,379	△19,616
純資産合計	4,130,238	4,102,386
負債純資産合計	7,546,163	7,143,084

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,949,868	3,039,815
売上原価	2,614,849	2,671,761
売上総利益	335,018	368,053
販売費及び一般管理費	282,557	249,413
営業利益	52,460	118,640
営業外収益		
受取利息	140	106
受取配当金	2,958	3,030
受取保険金	2,000	—
貸倒引当金戻入額	934	1,265
その他	806	720
営業外収益合計	6,839	5,123
営業外費用		
支払利息	2,038	2,088
その他	172	372
営業外費用合計	2,210	2,460
経常利益	57,089	121,303
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,280
退職給付制度改定益	203,564	—
特別利益合計	203,564	1,280
特別損失		
固定資産売却損	—	4,447
投資有価証券売却損	—	392
投資有価証券評価損	150	405
特別損失合計	150	5,245
税引前四半期純利益	260,503	117,338
法人税、住民税及び事業税	2,721	2,716
法人税等調整額	105,133	44,298
法人税等合計	107,855	47,015
四半期純利益	152,647	70,323

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。